

病院だより

市民病院医事課
☎43-2511(代表)

開放型病院の機能を取り入れました

市民病院では、地域の診療所との連携を更に深めて、より良い地域医療を提供するため、開放型病院（開放病床18床）の機能を取り入れました。

開放型病院とは？

開放型病院とは、市民病院の施設や設備を地域の診療所に開放し、利用することができる病院です。

入院しても、今まで診察してもらっていた医師にも引き続き診察してもらいたいと思つたことはありませんか？

この制度は、患者さんの同意を得て、診療所の医師（かかりつけ医）と市民病院の医師が共同で診察を行い、手術や検査も共同で行つていくことができます。

市民病院で診療できるかかりつけ医は、登録制です。磐周医師会・小笠医師会に所属している医師または、市民病院が登録医として認めた医師が対象です。

どんなメリットがあるの？

入院時には、かかりつけ医から患者さんの診療情報や日常の様子などの情報が提供されるので、より良い診

療に役立てることができません。

入院中は、かかりつけ医も診察するので不安が軽減され、安心して治療を受けられます。

退院時には、市民病院の主治医とかがかりつけ医が、診療情報や治療方針などを情報交換しますので、退院後も一貫した治療が受けられます。

開放型病院の機能を利用する場合は、入院代のほかに、市民病院とかがかりつけ医の両方に診療代の支払いが必要になります（左表参照）。利用を希望する方は、かかりつけ医にご相談ください。

< 共同診療の1回当たりの個人負担額 >

区分 支払い先	老人保健		国保・社保
	1割負担	2割負担	3割負担
かかりつけ医	350円	700円	1,050円
市民病院	220円	440円	660円
合計	570円	1,140円	1,710円

負担額については、各自の保険証をご確認ください。

国保ガイド

1年に1度は健康診査を受けましょう

人間ドックなどの受診費用を助成します

国民健康保険（国保）では、人間ドック、脳ドック、心臓ドックの受診費用を一部助成します。

1年に1度は健康診査を受け、自分の健康をチェックしましょう。

助成対象 次のすべてに当てはまる方
国保に1年以上継続加入している方
国保税の未納がない世帯の方
年度内に同じドックの助成を受けていない方（各ドック一度ずつ助成します）

申込方法
電話で助成対象医療機関（下表参照）へ予約してください。

受診日、受診項目を予約した後、受診日の10日前までに市役所1階市民課国保年金係または、支所1階市民サービス課窓口係へ申請してください。

後日、市役所から「助成金交付決定通知書」を郵送しますので、受診日当日医療機関へ提出してください。

持ち物 国保保険証、認め印
人間ドックなどの結果は市でも保管し、国保加入者の健康増進の保健事業などに役立てていきます。

助成対象医療機関・電話番号	受診項目	自己負担額
袋井市民病院 (袋井市久能2515-1) ☎43-6660	人間ドック()	11,900円
	脳ドック	20,650円
	心臓ドック()	10,500円
磐田市立総合病院健診センター (磐田市大久保512-3) ☎38-5031	人間ドック	12,600円
掛川市立総合病院健康安心サロン (掛川市杉谷721) ☎0537-22-2640	人間ドック	11,900円
	脳・動脈硬化ドック	23,100円
	人間ドック(1泊)	21,350円
聖隷健康診断センター (浜松市住吉2-35-8) ☎053-473-5501	人間ドック	12,950円
	脳ドック	17,500円
聖隷予防検診センター (浜松市三方原3453-1) ☎053-439-1111	人間ドック	12,950円
	脳ドック	17,500円
	人間ドック(1泊)	21,000円

()袋井市民病院の人間ドック・心臓ドックは、12月から休止します。



聖隷予防検診センター（三方原）は、マイクロボスの送迎があります。希望する方は、予約する際に「送迎」をお申し込みください。

集合時間・場所
会館 午前7時10分 JR袋井駅北側
スルガ銀行袋井支店前

☎市民課国保年金係 ☎443113
市民サービス課窓口係 ☎239212